

診療所だより

2018年暮れからデング熱、インフルエンザ、
マイコプラズマ感染症が鎮静化せず。

マニラ日本人会附属診療所 菊地 宏久

現在 2019 年 2 月初旬ですが、昨年暮れからデング熱、インフルエンザ、マイコプラズマ感染症が鎮静化せず今に至っています。当地では例年これらの疾患は日本の夏（7～9月）に流行していますが、今年は日本の冬に当たる時期にも多数の患者さんが受診しています。インフルエンザについてはワクチン接種をしていない方々の受診が多い印象です。いずれも発症当初の高熱のみを主訴に来院された患者さんがたくさんおられました。

この記事が掲載される 3 月～4 月には流行が収束していることを期待します。これらの感染症は公衆衛生的な問題ばかりでなく患者さん個人の生活習慣や免疫状態にも依存します。御心配なことがあればぜひとも受診してください。

皆さんお体大切になさってください。

（日本の夏の時期に当地で流行する 2019 年対応インフルエンザワクチン接種は 5～6 月に施行予定です）